

おれこね  
漫自



(5)

## 尺八

「枯れかけた野山の竹に寂しさを感じ、命を与えるようとしたのが尺八づくりのきっかけです。」——心豊かな片岡さんは、この道三年。一本の尺八を完成させるまでには半年から一年を費すと言う。

尺八づくりの魅力を聞くと「下地塗りをしながらの調律で、納得のいく音色が出た時には、何ものにも換えがたい嬉しさがあります。」と答えてくれた。

片岡正次さん（東町第二・62歳）

町民のひろば

—419—

## ママさんバレー大会に 参加して

一村杉美代子（木戸台）—



私たちのママさんバレーチームは昨年十一月に結成し、現在メンバーは二十一人です。毎週月曜、金曜の夜を練習日と決めてやってきたのですが、なにせ農家のママさんですからなかなか思うように集らぬ、いつもメンバーがちぐはぐになってしまいます。

十一月から始めた練習も三ヵ月が過ぎ、いよいよ今日は試合です。会場の横芝小体育館では、既に他のチームが軽い練習で体をほぐしていました。どのチームもみんな

宛先：横芝町横芝六三六 役場企画課広報係。

また、身近な行事や催しなどもありましたらお知らせ下さい。

強そうに見えました。

開会式が終つていよいよ試合開始。私達木戸台はBコートで第一試合。対戦相手は上堀でした。宙手が右に左に動きます。まだみんな緊張している様子で、普段の練習の成果がないようです。みんなで掛け声、昔の中学生時代にもどったような気持で動きます。私も無我夢中で相手コートにボールを返しました。

結果は私達木戸台チームの勝ちでした。僅か四ヶ月足らずの練習にしては、すばらしい出来です。こんなにみんながはつらつとして一つの目標に向かって進んで行くことができるなんて！私はバレーボールをやって本当によかったです。

と思いました。

これを機会に、みんなで力を合わせ、もっと練習をして、来年はトロフィーを目の前に置きたいと思います。

皆さんの日常生活の中で、いろいろな出来事、生活上の知恵などありましたら、広く町民にお知らせし、楽しく活用していただきため、何でも結構ですので投稿をお願いします。（三百字位、写真可）

**子供の交通事故**

自宅から半径50m  
が“危険地帯”

子供の交通事故には、いろいろな特徴があります。その主なものをおあげてみますと――

子供の交通事故の発生しやすい時間は、下校時あるいは下校時後の一、二時間の間に最も多く発生しています。特に、午後四時から六時までの時間が要注意です。

なお、曜日別では、土・日曜日の発生が目立っています。

行動半径のせまい子供の事故は、自宅近くが最も多く、特に半径五十メートル以内が“危険地帯”です。低年齢になればなるほど、住宅付近での事故が多いことを、お母さんは覚えておいていただきたいのです。